

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 ザ・モーメンタムエイチエスティーダブル	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.460	△RG 0.043	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール：ザ・モーメンタムエイチエスティーダブル

フレアーの幅
[] インチ

PAPからピンとの距離
4-1/2 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

比較対照ボール：ザ・モーメンタムエイチエスティーレッド

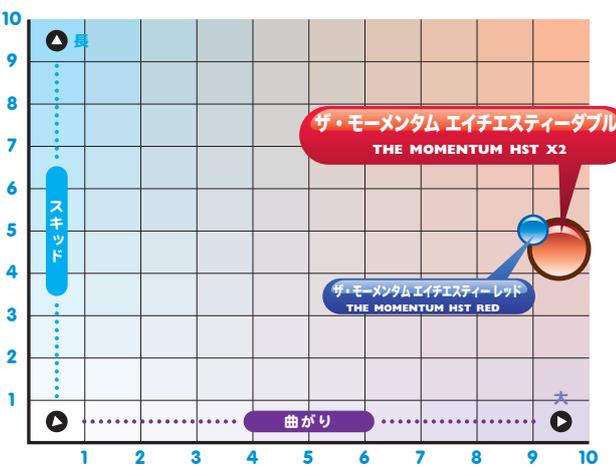
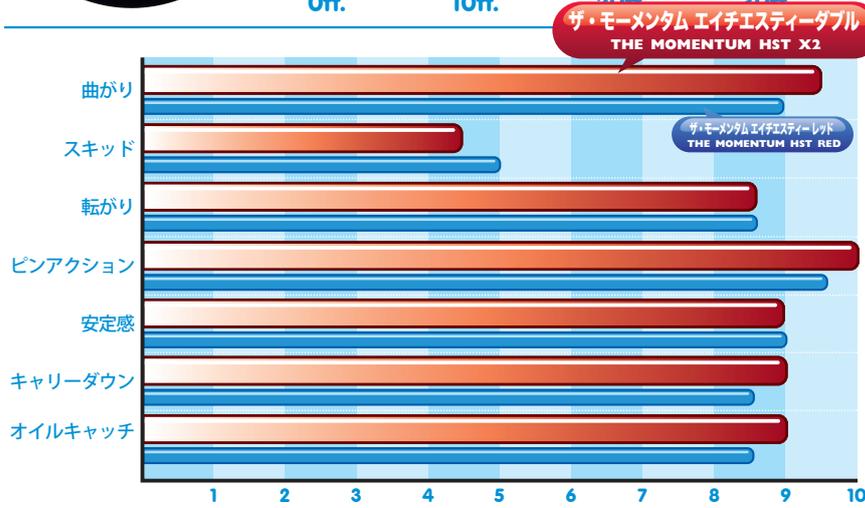
フレアーの幅
[] インチ

PAPからピンとの距離
4-1/2 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

他者を寄せ付けない圧倒的なストライク率。記憶に新しい今年度のABS300クラブでABS専属山本勲プロが決勝でチョイスしたボールがこのTHE MOMENTUM WHSTでした。山本勲プロの実力もさることながら、曲りの強さとピンをなぎ倒す能力はまさにWHST(DOUBLE HTS)の潜在能力の高さを目のあたりにした瞬間でした。

TYRANTから採用されたDOUBLE HYPER SHOCK TECHNOLOGYは、アウターコアとカバーストック双方に特殊添加物を混入することで、ピンにあたった時に衝撃を吸収する効果を2乗させるもので、アウターコアだけの製法で作られたTHE MOMENTUM HSTとTHE MOMENTUM HST REDよりもさらにピンアクションを向上させる、ボウラーにはまたとない開発コンセプトだと思います。ではDOUBLE HYPER SHOCK TECHNOLOGYとHYPER SHOCK TECHNOLOGYとどのように感じ方が違うのでしょうか？まずはピンアクションですが、ピンにあたった感じは硬くなる傾向が強いです。それはボール自体に衝撃を吸収させますので、反発係数を低くしてピンをなるべく水平に飛ばすことでタップを軽減させるシステムだからです。もう一つは特殊添加物がカバーストックの表面のμ(マイクロ)の凹凸を変化させ、より接地面積が増えることです(当社比較)。

THE MOMENTUM HSTとTHE MOMENTUM HST REDは多くのMOMENTUMのファンに支えられ、今もなおトップセールスを上げられる製品に君臨しています。あの独特な曲りははじめから安定した軌跡を辿りポケットへ吸い込まれていく…。幾度となくその光景を目の当たりにして、多くの伝説を見届けてきました。その伝説の始まりが今回のABS300クラブのチャンピオンの山本勲プロであり、これから皆さんが多くの伝説を見届けることになるでしょう。

特記事項

MOMENTUMで初めてのDOUBLE HST。スキッド・キャッチ・ピンアクションに至るまで、計算されつくした至極の逸品です。